

横水平 Hxy 横水平 Hxy かき 縦垂直 Hxy
おとおおあああああああ かき 横垂直 Hxy ああ■
あああああああ 縦垂直 Hxy あ ああああ

L^AT_EX の特徴として、テキストファイルであるソースコードを入力として処理することで DVI や PDF などの表示形式を出力として得ることが挙げられる。

L^AT_EX の最大の長所は、T_EX に由来する高品質で自由度の高い組版処理能力である。組版処理能力は一般向けの出版物の作成にも十分に耐えられるものであり、実際の出版例もある。中でも数式組版の品質が高い。さらに、数式専用の命令文 (コマンド) が用意されているので、単純なソースコードで高品質な数式表示を得られる。そのため、数式を多く含む自然科学系や工学系の出版物などでは、L^AT_EX 形式での投稿が標準的なフォーマットとされていることも多い。

くわえて、ソースコードに詳細な設定を記述することで、文書のスタイル (表示形式、見栄え、たとえばレイアウトやフォントなど) を自在に調節できる。また、ソースコード上で文書内容・文書構造 (章・節・段落や強調箇所など) と文書スタイルの設定との分離が可能である。そのため、同一文書内で終始一貫したスタイルを保つことができる。また、同じ文書内容でレイアウトやフォントだけを変えられることなど、文書内容データの再利用性が高い。一度スタイル設定を決めてしまえば、あとは文書内容の記述に専念することができるという利点もある。論文などの投稿では、学術雑誌のスタイルを記述したファイル (パッケージファイル) を Web からダウンロードして利用することで、統一されたスタイルで論文 \times を投稿することができ、論文の投稿者と雑誌の編集者とのやり取りを簡略化できる。Kile¹、TeXShop²、TeXworks³、EasyTeX⁴、WinShell⁵などの T_EX 用エディタや、野鳥 (やいば) YaTeX⁶、TeXlipse⁷、KaTeX (花鳥、かつあ)、祝鳥 (のりつぐ) Mr's TeX Helper 2⁸などの T_EX 用テキストエディタマクロを兼用することによって、より効率的な文章作成が可能ともなる。また Maple や Mathematica などのドキュメントを作成し、T_EX 形式で出力することも可能である。